

	コード (分野)	19902 (1. 防災・安全)
	メニュー名	わくわく交通安全教室
	校園名(対象)	野洲市さくらばさまこども園 90名(3才~5歳)
	講師・支援者等	トヨタカローラ滋賀 チーム「クローバー」
	学 習 名	交通安全教室
	教 科 等	行事
	実 施 日	令和8年3月6日 (金) 10:00~11:00



## 《授業の流れ》

<目的> 5歳児も4月からは小学校。園児が、交通事故を自ら回避しようとする力を身につけることができる。

## 〔遊戯室〕

## 1 今日のテーマの確認と車についてのアプローチ

- ・今日は何を学習するの? ・車は好き? ・どんな車知ってる? ・車の名前知ってる?
- ・車と歩く人の約束について

## 2 交通安全マスターパトロール隊による横断歩道の渡り方実演

- ・悪い見本を見せてよくなかったところを聞く。

「左右見てない」「走ってた」「手を挙げてない」「手をつないで渡っていた」



- ・正しい渡り方を実演 ①信号が変わったら「右見て左見てまた右を見る。」  
②車が停まるのを確認してから、手を挙げて渡る。  
③信号が点滅しだしたら急いで渡らず、次に青（緑）になるのを待つ。

## 3 みんなで横断歩道を渡ろう（体験）

- ・2人ずつ、信号のサインを変えて実際に練習する。



## 4 振り返りクイズ

- ・信号が青になったら ①すぐに渡る ②走って渡る ③右左確かめて渡る
- ・信号がチカチカし出したら ①急いで渡る ②次の青を待つ ③右左確かめて渡る

- 5 ピカッと信号ゲーム（危険から身を守るゲーム）約束：押さない、走らない、その場でする
- ・信号が青→歩く真似、黄・赤→ぴたっと止まる。
  - ・時々いろいろな動物の絵をはさんで見せる→動物のポーズ（ものまね）をする。



6 感想とおさらい

- ・うまくできたかな？ 楽しかったかな？ 今日からできるかな？
- ・信号が青・黄・赤の時は？ 信号がチカチカ出したら？



7 プレゼント渡しとお別れタッチ

<感想等>

園児のつぶやき

- ・ゲームが楽しかった！もっと（横断歩道を）渡りたかった！
- ・家でもやってみる。散歩行くとき、やってみる。
- ・弟にも教えてあげる！
- ・私、いつも手を挙げて渡ってるよ。
- ・もうすぐ1年生になるから、教えてもらえて嬉しかった。

園（先生等）

- ・絵表示や実演など見て分かりやすい内容だったので、子どもたちが集中しやすく、非常に伝わりやすかったです。
- ・実際に動くことで、自分事として理解できていると感じる姿が見られました。信号が点滅時の体験ができたのも良かったです。
- ・ゲーム形式で分かりやすく、子どもたちが楽しそうなのが良かったです。

取材者

- ・子どもたちが飽きずに、長い時間でも集中して夢中に取り組めるプログラムであった。
- ・園児たちの反応や受け答えが素晴らしく、タイトルの通りわくわくした交通安全教室であった。
- ・ゲームでは、信号サインで動作化するだけでなく、合間に動物サインも入れて、集中力を持続させる工夫が素晴らしかった。
- ・まさに実生活に生きる交通安全プログラムだと感じた。

支援者

- ・トヨタカローラ滋賀の交通安全教室活動は、滋賀県の自動車販売会社の社会的責任として、「交通ルールを守る／命を護る」大切さをお子様にも学んでいただきたいという想いで2015年から始めました。
- ・2025年には内容をリニューアルしました。よりご依頼者様のニーズに合うカリキュラムをご用意し、ご好評いただいております。

・クローバーの交通安全教室で楽しく学んだ思い出をご家族や園でご共有いただき、交通安全に対する意識を高めるきっかけにさせていただきたいと思っております。  
これからも、滋賀県の子どもたちが安全に過ごせるように活動を続けてまいります。

